演算子

算術計算

用途	演算子
加算	+
減算	_
乗算	*
除算	/

それが文字でも、数値として解釈できるならば数値として演算されます。さもなくば その項は無視されます。

```
print 1+2;  # 3
print '1'+'2'; # 3

print '1'+'a'; # 1 Argument "a" isn't numeric in addition (+)
```

	演算子	
条件	数値	文字列
同等 equality	==	eq
不等 inequality	!=	ne
より小さい less t han	<	lt
より大きい greater t han	>	gt
以下 less than or e qual	<=	le
以上 greater than or e qual	>=	ge

文字列の比較には、文字列用の演算子を用います。これに従わず、

if(\$a == 'x')

のようにすると、「Argument "x" isn't numeric in numeric eq (==)」と警告されます。

真偽値

条件	3	寅算子
AND	&&	and
OR		or
NOT	!	not

論理演算子には 2 種類あります。「&&」とそれに対応する「and」がそれですが、これらは優先順位に違いがあります。 <u>論理定義性和 - perlop - Perl の演算子と優先順位 - perldoc.jp</u>

その他

用途	演算子
代入	=
文字列結合	
文字列乗算	x
範囲演算子	

代入演算子 (Assignment Operators)

演算子
%=
&&=
&=
*=
**=
+=
-=
.=
/=
<<=
>>=
^=
x=
=

 $|\cdot| =$

リスト演算子 (List Operators)

リスト演算子は、複数の引数を取る関数の一種です。これには、

- リスト演算子 (左方向)
- リスト演算子 (右方向)

の2種類があり、これらは引数の優先順位が異なります。そしてリスト演算子では、 複数の引数をカンマで区切ります。

- リスト演算子 (左方向) perlop Perl の演算子と優先順位 perldoc.jp
- リスト演算子 (右方向) perlop Perl の演算子と優先順位 perldoc.jp

正規表現演算子 (Rgex Operators)

演算	書式	
qr//	<pre>qr/STRING/msixpodualn</pre>	STRING を正規表現として引用し、可能ならばコンパイルします。
m//	m/PATTERN/msixpodualngc /PATTERN/msixpodualngc	PATTERN で文字列を検索します。見つかった場合は true を、さもなくば falseを返します。
s///	s/PATTERN/REPLACEMENT/msixpodualngcer	PATTERN で文字列を検索し、見つかれば REPLACEMENT で置換します。置換した場合は数を、さもなくば空文字列を返します。

クォート風演算子 (Quote-Like Operators)

演算子	書式	等価な記法
q//	q/STRING/	'STRING'
qq//	qq/STRING/	"STRING"
qx//	qx/STRING/	`STRING`
qw//	qw/STRING/	split(" ", q/STRING/)

置換

tr/SEARCHLIST/REPLACEMENTLIST/cdsr

y/SEARCHLIST/REPLACEMENTLIST/cdsr

SEARCHLIST に含まれる文字を、REPLACEMENTLIST に置換します。これは正規表現ではありませんが、文字の範囲をハイフンで表すことができ、ABCD を A-D と表記できます。